

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年 4月 1日
至：令和 2年 3月31日

国立大学法人山梨大学

令和元年度 決算報告書

国立大学法人山梨大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,760	9,936	175	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	1,781	969	△ 812	(注2)
うち補正予算による追加	-	-	-	
補助金等収入	-	645	645	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	36	36	-	
自己収入	23,197	23,444	246	
授業料、入学料及び検定料収入	2,879	2,552	△ 326	
附属病院収入	19,759	20,295	536	(注4)
財産処分収入	46	43	△ 3	
雑収入	512	552	39	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,841	2,386	544	(注5)
長期借入金収入	8,492	2,991	△ 5,501	(注6)
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	45,110	40,409	△ 4,701	
支出				
業務費	32,176	32,615	438	(注7)
教育研究経費	10,780	11,198	417	
診療経費	21,396	21,417	21	
施設整備費	10,310	3,996	△ 6,313	(注8)
補助金等	-	645	645	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,841	2,213	371	(注10)
長期借入金償還金	759	754	△ 5	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	22	21	△ 1	
計	45,110	40,246	△ 4,864	
収入-支出	-	162	162	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金について、決算額には予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金を含むため、予算額に比して決算額が175百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金について、主に附属病院再整備事業等の計画変更により、病棟Ⅱ期工事の完成払いが翌年度へ変更となったため、予算金額に比して決算金額が812百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入について、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が645百万円多額となっております。
- (注4) 附属病院収入について、化学療法患者の受入増加等により予算額に比して決算額が536百万円多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等について、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が544百万円多額となっております。
- (注6) 長期借入金収入について、(注2)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が5,501百万円少額となっております。
- (注7) 業務費について、教育研究事業の推進による教育研究経費の増加及び(注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が438百万円多額となっております。
- (注8) 施設整備費について、(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が6,313百万円少額となっております。
- (注9) 補助金等について、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が645百万円多額となっております。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等について、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が371百万円多額となっております。

○損益計算書との集計区分の相違について

- (1) 業務費の教育研究経費、診療経費には、損益計算書の役員人件費、教員人件費及び職員人件費が含まれております。
- (2) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費及び一般管理費が含まれております。また、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。